

お手にとって頂きありがとうございます。平田真実と申します。
市議会議員は税金の使い道について議論し、議会でその可否を最終決定しています。

作成日 2024/4

議員の報酬も市民の皆様の税金です。

よって、見える議員活動を目指すことは責務であると考えており、
限られた部数ではありますが、特定の方に向けた活動ではなく、

市民の皆様へ少しでも議員の活動が伝わるよう、

自主作成・自費発行・自らの足で、ポスティングしています。

経費削減の為、封筒等は使用せずポスト投函させて頂きます。

ご理解の程よろしくお願い致します。



小野市の人口はようになっていく？

国立社会保障・人口問題研究所が発表した小野市の将来推計人口

2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
47,562人	46,001人	44,275人	42,431人	40,365人	38,160人	35,911人

これまで小野市では、2060年に38,000人を維持するという目標を掲げていましたが、上記の発表を受け、2070年に31,000人を維持するという目標に変更されます。



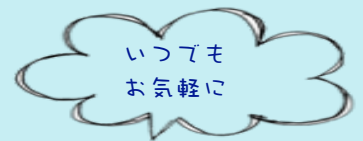
市営住宅や公園、幼稚園、農業集落排水施設など、持続可能な運営のために様々な施設の再編に取り組んでおられますが、学校については「可能な限り存続させていく」と市長が発言しておられます。しかし、下にあるように5年後には1学年に10人を切る小学校が複数出てくるため、公共施設の維持管理の観点からその懸念について質しました。

新入学予定児童数 ※令和5年度教育の実践と評価より抜粋

小学校名	R6	R7	R8	R9	R10	R11
小野	84	66	76	72	78	78
小野東	114	116	95	98	77	68
河合	40	41	32	37	28	22
来住	10	14	16	10	12	6
市場	62	60	47	59	44	43
大部	38	51	38	41	33	41
中番	17	8	13	13	10	7
下東条	14	12	14	13	9	9
合計	379	368	331	343	291	274

市長からは、「何のために統廃合するのかを明確にすることが不可欠であると考えている。安易に統廃合を考えるのではなく、地域コミュニティの拠点であり防災拠点でもある学校の統廃合の成果を検証する必要があり、隣保館の老朽化や学童保育の場所等も含め総合的に考える必要がある」との発言がありました。

令和5年4月1日時点



メールやSNSのメッセージ等で、小野市内での生活のお困りごとなど、幅広くご意見をお受けしています。

hiratamami0128@gmail.com

LINEはこちら



YouTubeで議会傍聴

小野市議会はYouTubeチャンネルも開設しています。当日に配信を見ることもできますし、録画放送を見ることもできます。下記のURLからぜひご覧ください。

